

# MUJI 無印良品

ステンレスユニットシェルフ・フロントパネル(ポリプロピレン)幅84cmタイプ用  
 ステンレスユニットシェルフ・フロントパネル(ポリプロピレン)幅56cmタイプ用  
 ステンレスユニットシェルフ・フロントパネル(綿デニム)幅84cmタイプ用  
 ステンレスユニットシェルフ・フロントパネル(綿デニム)幅56cmタイプ用

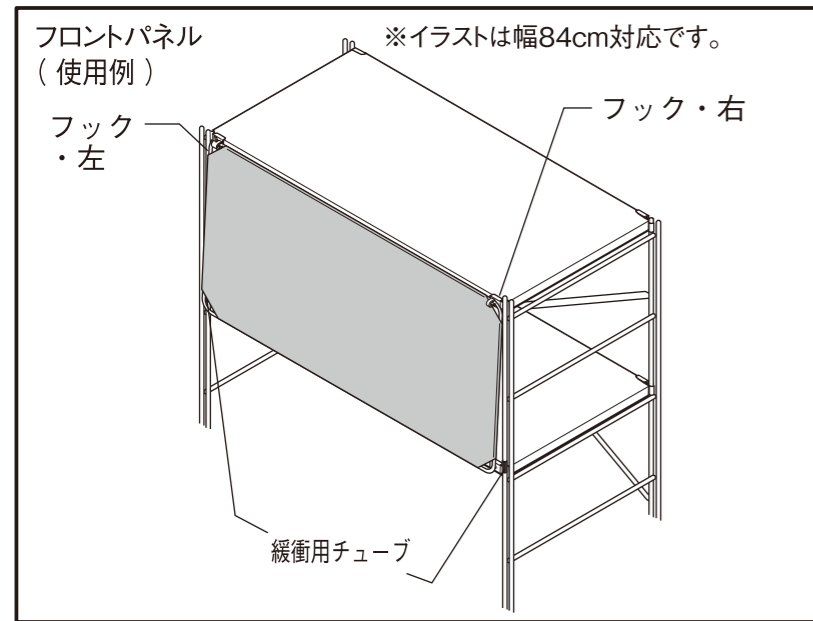
## 組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

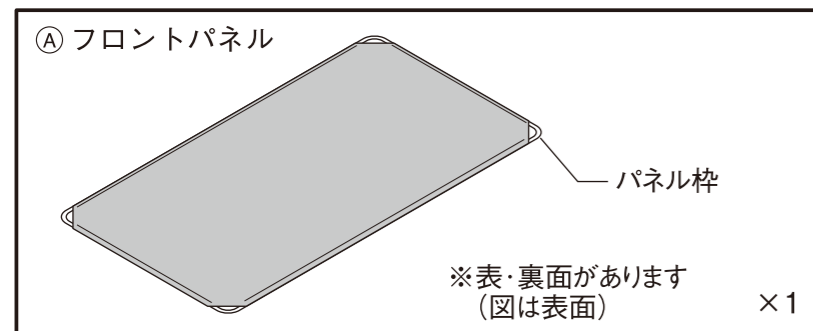
**注意** **ご使用前に必ずお読みください**

- ・組み立て後、一週間程経過しましたら、ボルト類を締め直してください。
- ・組み立て・設置の際は、床や既存の家具に傷が付かないよう、注意しておこなってください。
- ・フィッティングパーツの取付けに「電動工具」は使用しないでください。
- ・組み立ては必ず、お二人以上でおこなってください。

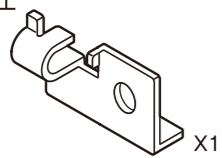
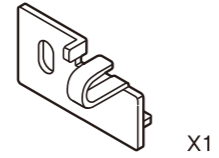

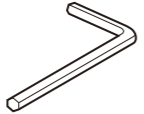
### 〈完成図〉



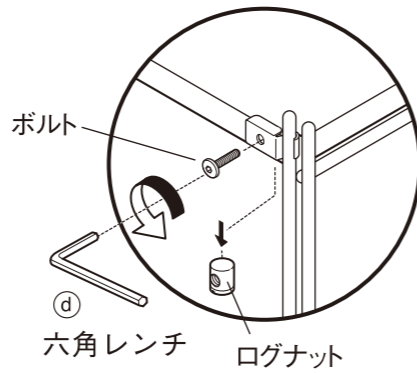
### パーツリスト



### フィッティングパーツリスト

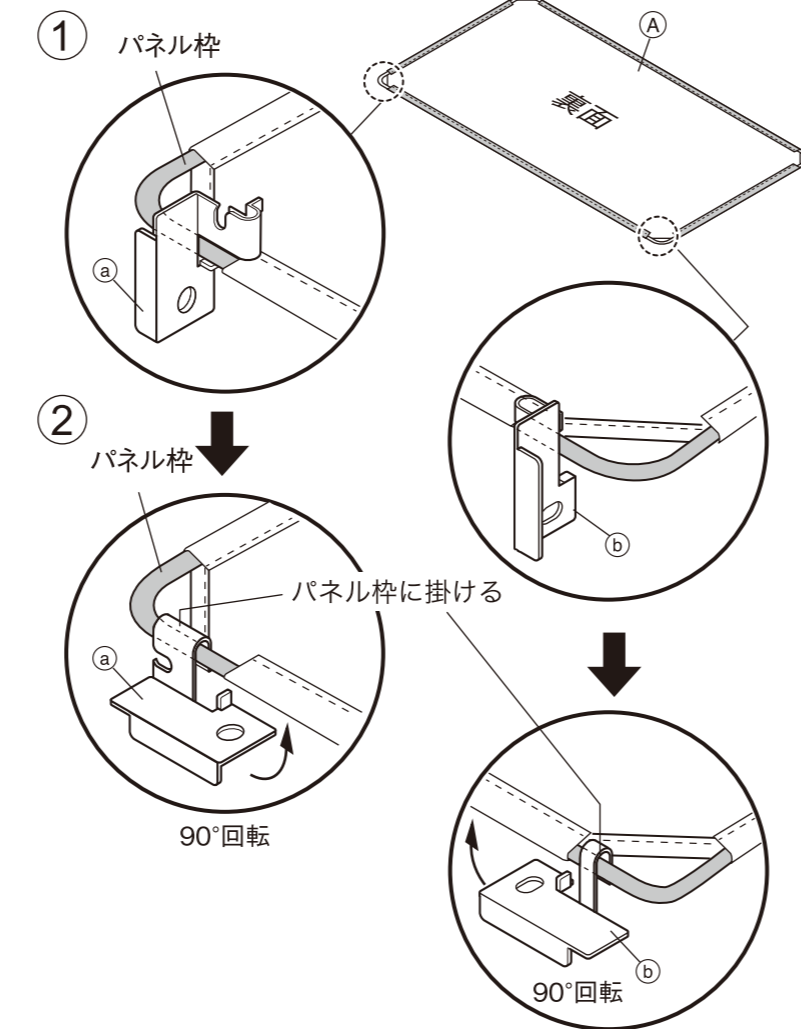
a) フック・左  ×1	b) フック・右  ×1
c) 緩衝用チューブ  ×2	d) 六角レンチ (4mm)  ×1

**1** ① A フロントパネルを取り付ける段の棚板のフック手前、2箇所  
 のボルトをはずします。  
 ボルトは後の手順で使用しますので、なくさないよう、  
 ご注意ください。



※木製棚の際は同時にはずれる  
 ログナットもなくさないよう  
 ご注意ください。  
 (手順 3 で使用します)

**2** ① A フロントパネルの裏面を上にして置きます。  
 a) フック・左、b) フック右を図のような位置に揃えます。  
 ② 下記の位置を軸にし、90°内側に回転させパネル枠に  
 引っ掛けます。

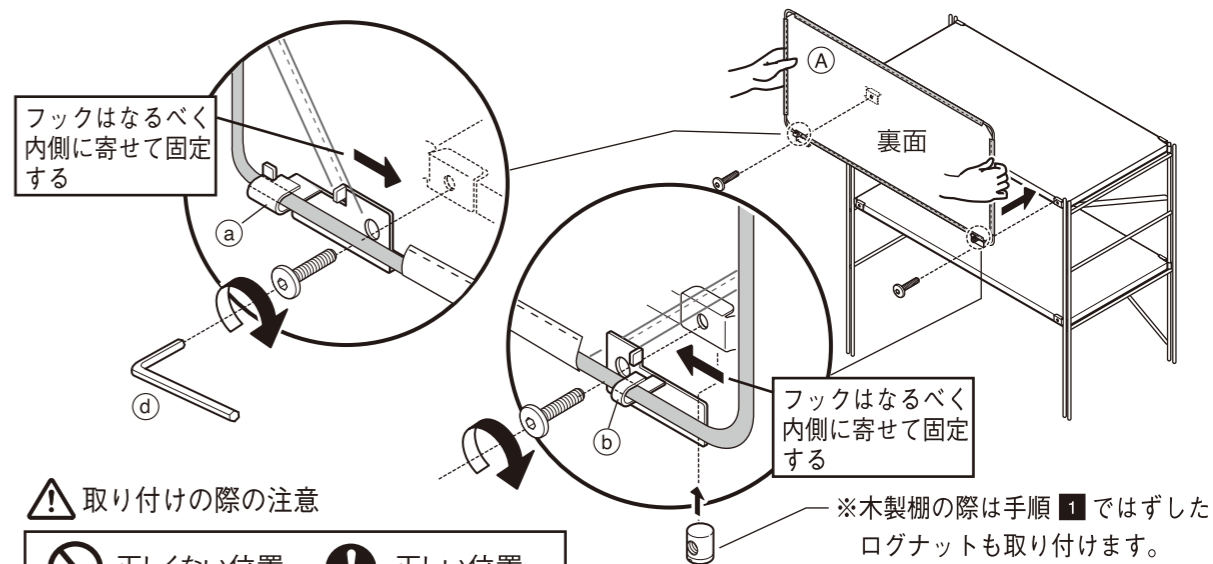


**注意**

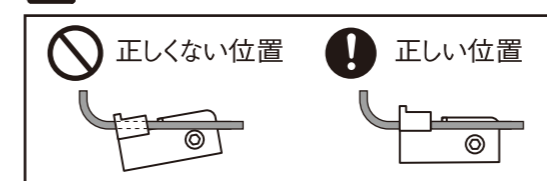
- ・パネル開閉時、手を挟んだりしないように十分注意してください。ケガをすることがあります。
- ・追加用バスケット、ボックスとの組み合わせはできません。
- ・枠を無理に引っ張ったり押ししたりしないでください。変形、破損のおそれがあります。
- ・パネルを開けた状態でパネルの上にもものを乗せたりしないでください。パネルが変形、破損するおそれがあります。
- ・直射日光や熱・冷暖房機の強風などが直接当たらないようにしてください。パネルが変形、変色、また火災の原因となることがあります。
- ・パーツ取付けに緩みがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。
- ・本製品は、収納物を見えなくするためのパネルですので、完成図のように仕様上閉じた状態でも本体と多少隙間が生じます。

**3** 各フックを引っ掛けた状態で A フロントパネルの裏面を手前にし、  
 下図のように棚板のフックに取り付けます。

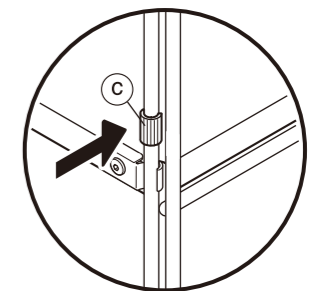
a) フック・左、b) フック・右を、手順 1 でははずしたボルトを使い、  
 フック穴に取り付けます。  
 d) 六角レンチでボルトをゆるく締めてから、しっかり締め付けてください。  
 その際、パネルの開閉をスムーズにするために a) フック・左、b) フック・右は内側に寄せて固定  
 してください。  
 ※取り付ける際、棚の背面2箇所  
 のボルトを緩めておくと取り付けしやすくなります。  
 ※2人以上で持っておこなってください。



### 取り付けの際の注意

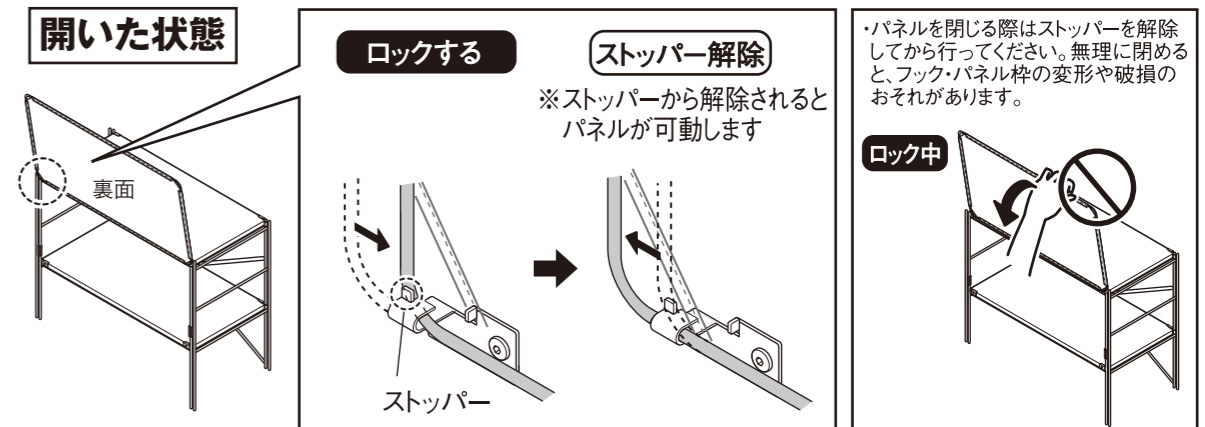


**4** 完成図を参照し、帆立とパネルが接触する箇所に  
 c) 緩衝用チューブを左右2箇所取り付けて完成です。



### 【パネルの開閉について】

パネルを右方向にスライドさせ、a) フック・左のストッパーに引っ掛けると、  
 パネルを一時的に開いた状態  
 で固定することが出来ます。パネルを閉じる際は左にスライドし、  
 ストッパーをはずしてください。



**注意**

- ・パネルのストッパー機能は仮留めで、完全に固定するものではありません。開けた時、揺れなどによりパネルが閉じる可能性があります。
- ・簡易のストッパーのため、開けたままの状態  
 で放置しないでください。ストッパー  
 がはずれる可能性があります。
- ・隣どうしてパネルを取り付けた場合、  
 同時に開けたままの状態にしないで  
 ください。一方を動かすと左右の  
 パネルが緩衝し、もう一方の  
 ストッパーがはずれる可能性  
 があります。